

耐震補助に関する Q&A

Q 市内に住宅を所有していますが、市外に居住しています。補助を受けられますか？

A 市外に居住する方でも、市内に所有する住宅への補助を受けることができます。

Q 他の補助との併用はできますか？

A 本補助金を使って行う同一箇所の工事に、他の補助金を併用することは出来ません。ただし、他の補助と工事箇所が重複しないことが明確になる場合は、対象とする事が出来る場合があります。

Q 補助申請前に工事を行っても補助を受けることができますか？

A 補助申請前に工事を行った場合、補助を受けることが出来ません。補助申請をしていただき、市からの交付決定後に工事契約・工事着手となります。

Q 耐震改修工事を行う施工業者を教えてください。

A 過去3年間に補助制度を活用した際の施工業者一覧を本市のホームページでご覧いただけます。

Q 代理受領制度とは何ですか？

A 施工業者等が補助申請者の委任を受け、補助金の受領を代理で行えるものです。この制度を利用することにより、補助申請者は工事費と補助金の差額分のみ資金準備をすればよく、当初の費用負担が軽減されます。

住まいの安全安心・流通促進事業 (空き家リノベ補助) ※耐震補助と併用可

耐震性を有する(又は耐震改修工事を行う)既存住宅を購入・賃借又は相続(生前贈与含む)した方を対象に、新たに自ら居住するためのエコや子育て・高齢化対応に資する改修工事費用の一部を補助します。

問合せ先 空き家活用推進課 … TEL 093-582-2777

税制の優遇について

一定の要件を満たす耐震改修工事を行った場合、税制の優遇を受けることができます。詳細についてはお問い合わせください。

問合せ先

所得税 …… 北九州市内の税務署
固定資産税 … 東部または西部市税事務所

問合せ

北九州市建築都市局 建築指導課

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号 TEL.093-582-2531

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp>

北九州市 耐震 補助 検索

北九州市 建築指導課
ホームページへ

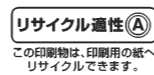


耐震改修補助事業の概要

(財)日本建築防災
協会ホームページへ



誰でもできるわが家の耐震診断



※このパンフレットは、令和4年4月現在のものです。

北九州市印刷物登録番号 第2116030C号

北九州市住宅・建築物耐震改修工事費等補助事業



2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

耐震補強工事

01 まずは大切な**家族の命**を守ること

02 **木造住宅**の耐震改修

03 **最大100万円**補助

地震はいつ起きるかわかりません

- 北九州市には、主に小倉東断層・福知山断層系の活断層があり、これらによる地震が起こると、震度6弱(一部6強)が想定されています。小倉東断層の地震では市内約6,000棟の住宅が被害を受けると想定されています。
- 南海トラフ巨大地震が起こると、北九州市にも震度5弱(一部5強)の発生が想定されています。

昭和56年5月以前の建築物は 甚大な被害をうけるかもしれません

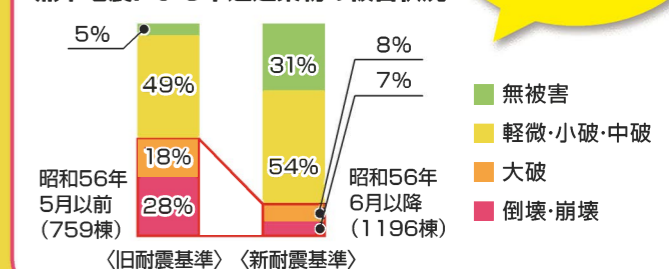
- 平成28年4月の熊本地震では、住宅の建築時期で被害状況に大きな違いができました。昭和56年5月以前の住宅は耐震診断を受けて、必要な耐震改修することで、地震による被害を大きく軽減することができます。

福岡県内の活断層



大破・倒壊・崩壊は
旧耐震基準の方が
約3倍高い!

熊本地震による木造建築物の被害状況



北九州市建築都市局 建築指導課 TEL.093-582-2531

1 耐震診断・耐震設計

まずは、建物の耐震診断を行いましょう。建築士が約2～3時間程度で建物の内外を調査します。＊木造住宅耐震診断については「福岡県耐震診断アドバイザー派遣制度」をご活用されるか、または、「北九州市耐震推進協議会」に依頼することができます。どちらの制度・協議会でも希望する方には耐震補強計画と工事概算見積も追加費用無しで対応しています。

- 福岡県耐震診断アドバイザー派遣制度 住まいの安心リフォームアドバイザー派遣事務局【生涯あんしん住宅 092-582-8061】
- 北九州市耐震推進協議会 北九州市耐震推進協議会事務局【(株)首藤工務店内 093-882-0033】

Q & A

Q リフォーム工と一緒に耐震改修工事を考えていますが耐震改修工事の補助を受けることはできますか？

A できます。ただし、補助は耐震改修工事費用のみです。

Q 耐震診断を行う業者を教えてください。

A ・福岡県耐震診断アドバイザー派遣制度
福岡県の講習会を受けた建築士が診断を行います。
・北九州市耐震推進協議会
市と連携している協議会の建築士が診断を行います。

2 耐震改修工事 ※実際の工事は壁のみや屋根のみの工事で耐震補強可能な場合もあります。

重い屋根 → **軽い屋根**

瓦などの重い屋根材の場合、地震の際に建物に大きな力加わるので軽い屋根材で建物を軽量化します

屋根の重量が重い

筋交いが無いなど耐力壁が不足している

柱と梁だけでは水平方向の力に抵抗できないため筋交いや合板を取り付けて補強します

接合部が弱い

建物の変形でもっとも影響を受ける柱や梁、土台筋交いなどの接合部を金物で補強します

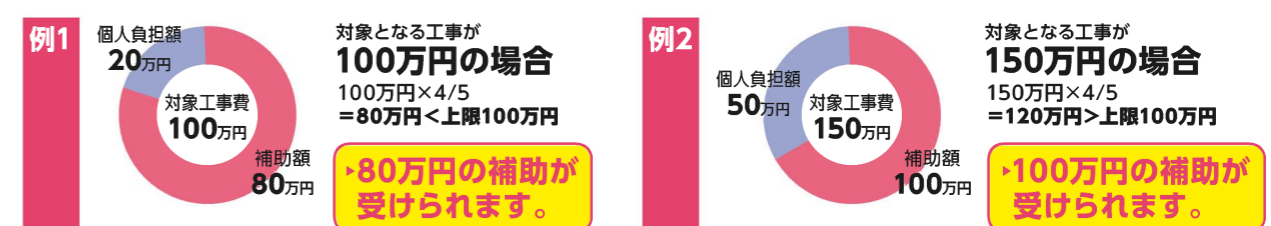
Q & A

Q 耐震改修工事の期間はどのくらいかかりますか？

A 2週間～2ヶ月程度です。住宅の規模や補強方法などによっては、もう少し時間がかかる場合もあります。

補助対象者	建物所有者または所有者の同意を得て補助対象事業を行う者 (※耐震シェルター等設置補助の場合には、上記に加え高齢者、障がい者のいる世帯)		
補助対象建築物	木造住宅:2階建て以下のもの (昭和56年5月31日以前に建築または工事着手された一定要件を満たすもの)		
耐震診断	福岡県耐震診断アドバイザー派遣制度を活用した場合 ※本市の補助を受ける場合は、一般診断が必要です。 (耐震シェルター等設置補助を受ける場合は、簡易診断でも可)	木造住宅 上限 100万円/戸 補助率 4/5	
	簡易診断		
	耐震診断 利用者負担額 3,000円		
	一般診断		
	耐震診断 + 小屋裏及び床下の進入調査 + 耐震計画 + 工事概算見積 利用者負担額 6,000円		
北九州市耐震推進協議会を活用した場合 (耐震改修工事の依頼も可。ただし、営利を目的とした案件を除く)		耐震シェルター・防災ベッド設置 購入及び設置に要する費用の補助 上限 15万円/戸 補助率 23%	
調査メニュー [床下・小屋裏進入調査付診断]			
耐震診断 + 小屋裏及び床下の進入調査 + 耐震計画 + 工事概算見積 利用者負担額 3,000円			

■ 耐震改修工事に対する補助金の計算例



一戸建て住宅で耐震改修工事をする場合の計算例。(対象となる工事は、耐震改修にかかる工事のみで、リフォーム費等は含まれません。)

■ 代理受領制度を利用したときの準備資金(工事費150万円のうち補助金100万円の場合)



補助金100万円を市から施工業者等へ

※代理受領制度を利用する場合は、補助申請者と施工業者等との両者の合意による届出が必要です。

Q & A

Q 工事費用は、いくら位かかりますか？

A 平均160万円で、およそ80～300万円位が目安です。
※出典:令和3年度北九州市住宅・建築物耐震改修工事費等補助事業実績

■ 補助を受けるまでの流れ



※受付開始以前に工事契約または工事着手した場合は、補助金を受けることができません。